

## 平成21年度環境省政策評価書（事後評価）要旨

評価実施時期：平成22年4月

担当部局：地球環境局

施策名：（施策2）地球環境の保全

施策体系：（目標2-2）酸性雨・黄砂対策

### 評価結果の概要

#### 【達成の状況】

- 酸性雨等越境大気汚染については、我が国の主導により EANET が2001年（平成13年）から本格稼働を開始し、共通手法を用いた酸性雨モニタリングなどの活動を推進している。我が国は、EANET のネットワークセンターに指定されている酸性雨研究センターと協力しつつ、東アジア諸国の大気管理能力向上に向けた活動に積極的に貢献している。国内においては、EANET の手法と調和させた長期モニタリングを実施しており、平成21年3月には平成15年度から19年度の調査結果をとりまとめて酸性雨や越境大気汚染の状況やその影響を評価するなど、目標達成に向けて取組を進めている。
- 黄砂については、2008年に日中韓三カ国の共同研究が開始され、平成21年度はワーキンググループ会合を開催するとともに、札幌で日中韓三カ国黄砂局長級会合を開催し、国際協力を進めている。また、国内では、平成14年度から19年度にかけて実施した黄砂実態解明調査の結果を平成21年3月に取りまとめ、平成21年度も引き続き、国内5地点において黄砂飛来時に一斉にエアロゾルを捕集し成分分析等を行う調査を実施した。

#### 【必要性】

- 近年の東アジア地域の急速な発展に伴い、酸性雨やオゾンなど我が国に対する越境大気汚染の深刻化が懸念される。越境大気汚染への対策として、国際的連携の下での長期継続的なモニタリングによる監視と、国際協力の強化が必要である。
- 我が国における黄砂の飛来頻度の増加に伴い、黄砂の影響に対する国民の関心が高まっている。黄砂に関する科学的な実態解明が求められるとともに、黄砂モニタリングネットワークや早期警報システムの構築等北東アジア地域の連携した取り組みが必要である。

#### 【有効性】

- 長期モニタリング計画に基づく国内モニタリングの着実な実施により酸性雨の状況を監視するとともに、我が国の支援により、EANET 参加国においても同一手法による酸性雨モニタリングの実施とデータの精度を確保している。また、EANET 政府間会合において、設立基盤の強化等、EANET の将来発展に向けた議論が進展しているところ。
- 黄砂モニタリングネットワークの着実な整備により、黄砂飛来状況の把握と早期警報システムの構築に向けた北東アジア地域の取組が進んでいる。また、日中韓三カ国環境大臣会合の枠組みの下、共同研究の実施等の黄砂対策に係る地域協力について検討が進んでいる。

#### 【効率性】

- 酸性雨等の国内モニタリングについては、大気汚染物質の長距離輸送の監視や生態系への影響監視を重点化するとともに、課題に応じた確実なモニタリング体制を構築するため、平成21年3月に酸性雨長期モニタリング計画を見直し、31あった測定所を27に集約するなど、効率的な実施に取り組んでおり、酸性雨等による影響の早期把握に貢献している。
- 黄砂モニタリングネットワークの構築にあたっては、環境省設置の5台のライダー装置（地上から放射されたレーザー光が空中の微粒子によって散乱される状況から、黄砂の鉛直方向の濃度分布や、高度をリアルタイムで読み取る装置）だけでなく、研究機関等の協力を得て、国内外17台のライダー装置によるネットワーク化を実現しており、黄砂飛来情報のリアルタイムでの提供に貢献している。

#### 【今後の展開】

- 東アジア地域における大気汚染防止の取組を推進するため、東アジア諸国の大気管理能力の向上の支援など、国際協力を推進する。
- EANETについては、平成22年度に開催される政府間会合において、EANETの基盤強化のための文書への署名が予定されており、今後ともEANET活動の将来発展に向けた取組を推進する。
- 酸性雨のみならず、オゾンやエアロゾルも含めた越境大気汚染、及び生態影響の監視に重点化した長期モニタリングを着実に実施する。
- 黄砂対策については、科学的な実態解明を推進するとともに、日中韓の共同研究を推進して北東アジア地域における黄砂モニタリング、早期警報システムの構築、発生源対策等の検討を進める。

【達成すべき目標、指標、目標年度、実績値等】

指標の名称 及び単位	①E ANE Tモニタリング（酸性沈着）地点数 [地点]							
	②E ANE T分析精度管理目標達成率 [%]							
③国内酸性雨モニタリングの年間測定値有効地点率[%]								
④国内外ライダー設置地点数（環境省設置地点）[地点]								
指標年度等	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	目標年	目標値	
指標	①	46	47	51	50	56	H24年度	55
	②	90.6	93.0	93.4	93.2	集計中	—	100
	③	70.0	80.0	90.3	93.5	集計中	—	100
	④	8(3)	9(4)	16(5)	17(5)	17(5)	H24年度	17(5)
目標を設定 した根拠等	基準年	—		基準年の値	—			
	根拠等	越境大気汚染・酸性雨長期モニタリング計画（環境省 平成14年3月策定・21年3月改訂）						